

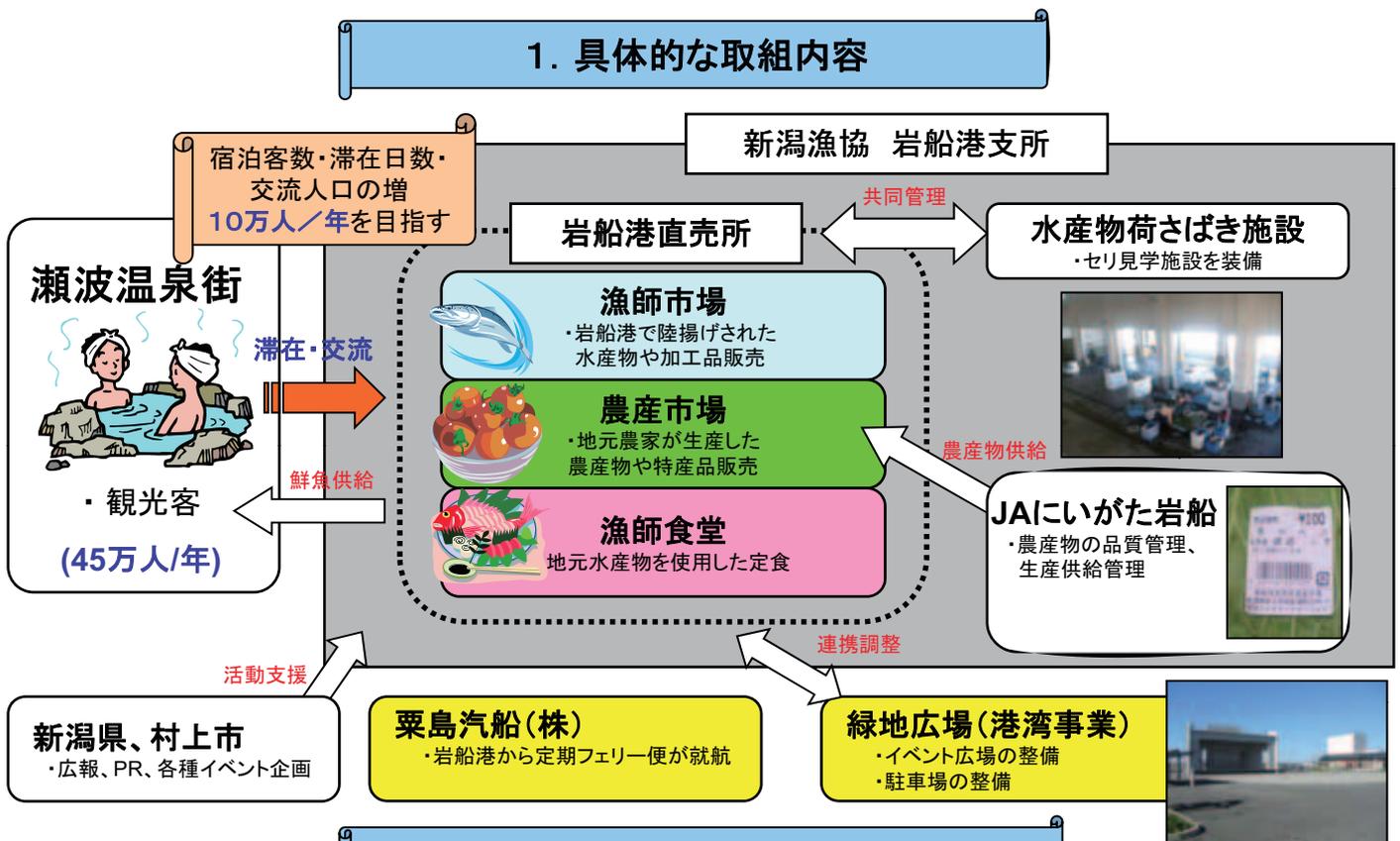
人材育成	集落コミュ	特産品の活用	鳥獣被害防止	バイオマス	都市農山交流	地産地消	農商工連携	企業参入
					○	○		

名称	岩船港直売所
所在地	新潟県村上市岩船港町地内
連絡先	E-mail info@iwafunegyokou.com 新潟漁業協同組合 岩船港支所 支所長 当摩 豊

「地元水産物と地元JAとの連携による直売所を核とした賑わいの空間整備」

年間45万人が訪れる新潟県内有数の観光地である瀬波温泉に隣接する岩船港。しかし、近年は漁業従事者の高齢化・後継者不足が進み、地域活力の低下が顕著となっており、観光地に隣接する立地条件を利用し、新鮮で豊富な旬の地元農水産物を有効に活用した直売所の開設や各種プロジェクトによる一体的な賑わい空間の整備により、観光振興、産業振興、交流人口の増加に取り組んでいます。

1. 具体的な取組内容



2. 導入事業や活用した地域資源

導入事業	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(農林水産物直売・食材提供供給施設)、・強い水産業づくり交付金(荷さばき所の整備)、・越後のふるさと木づかい事業(県産木材利用への支援:新潟県)、・港湾環境整備事業(緑地広場の整備:国土交通省)
活用している地域資源	・地元産葉菜類、根菜類、果菜類、岩船米コシヒカリ など ・地元鮮魚、水産加工品、鮭、村上牛 など ・セリ見学、イベント広場、港フェスティバル(7月)、さかな祭り(9月) など

3. 活動のきっかけ、実績・成果

○活動のきっかけ

新潟県漁業協同組合岩船港支所は、県内有数の水揚げを誇るだけでなく加工・直売にも積極的に取り組んでおり、漁協直売所は当地区の主要な集客施設となっています。しかし、この施設は昭和62年に村上海員学校から加工場として譲渡された施設に併設されているものであり、主要幹線道から離れたところに立地しているため、場所がわかりにくく駐車スペースも限られており、これ以上の現有施設による集客力向上は困難な状況にありました。

○活動の実績・成果

新潟市から瀬波温泉への都市住民・観光客の通過ルートとなっている村上岩船地区として、この立地条件と地元農水産物を有効に活用した地域活性化を目指すため、セリ見学デッキを設けた荷捌き所と食堂や漁師市場（水産物直売所）、並びにJAとの連携による地元農産物を販売する農産市場（農産物直売所）を併設した直売所を一体的に整備しました。

また、周辺の交流空間を活用した祭り、イベント開催を企画し、入り込み客数を増加させるためのパンフレット等を作成するなど、都市住民等を対象に地域ならではの魅力を積極的にPRすることで村上岩船地区に観光客を呼び込み、都市漁村交流による地域活性化をすすめ、年間10万人／年の交流人口の確保を目指しています。

なお、荷捌き所と直売所の開設により、岩船港支所の雇用者数も8人から23人に増加し、地域雇用を実現しました。



岩船港直売所



地元鮮魚の陳列(直売所内)



地元野菜の陳列(直売所内)



漁師食堂(直売所内)



新鮮魚の漁師定食(直売所内)



荷捌き所見学デッキ

4. 取り組む上で苦労した点、よかった点

- ・直売所の開設にあたり、経営戦略やニーズ把握に精通している民間コーディネーターから、経営ノウハウ・経営マネージメントについて指導していただいたのが成功のポイント。
- ・今後、村上市役所が中心となって都市漁村交流を促進するための体験交流プログラムの開発や道の駅など他の直売所との連携強化、観光交通ネットワーク(陸路・海路)の整備などを継続的に進める方針であります。